

# 熱回収型第1種換気方式の 評価手法の開発とシステムの提案



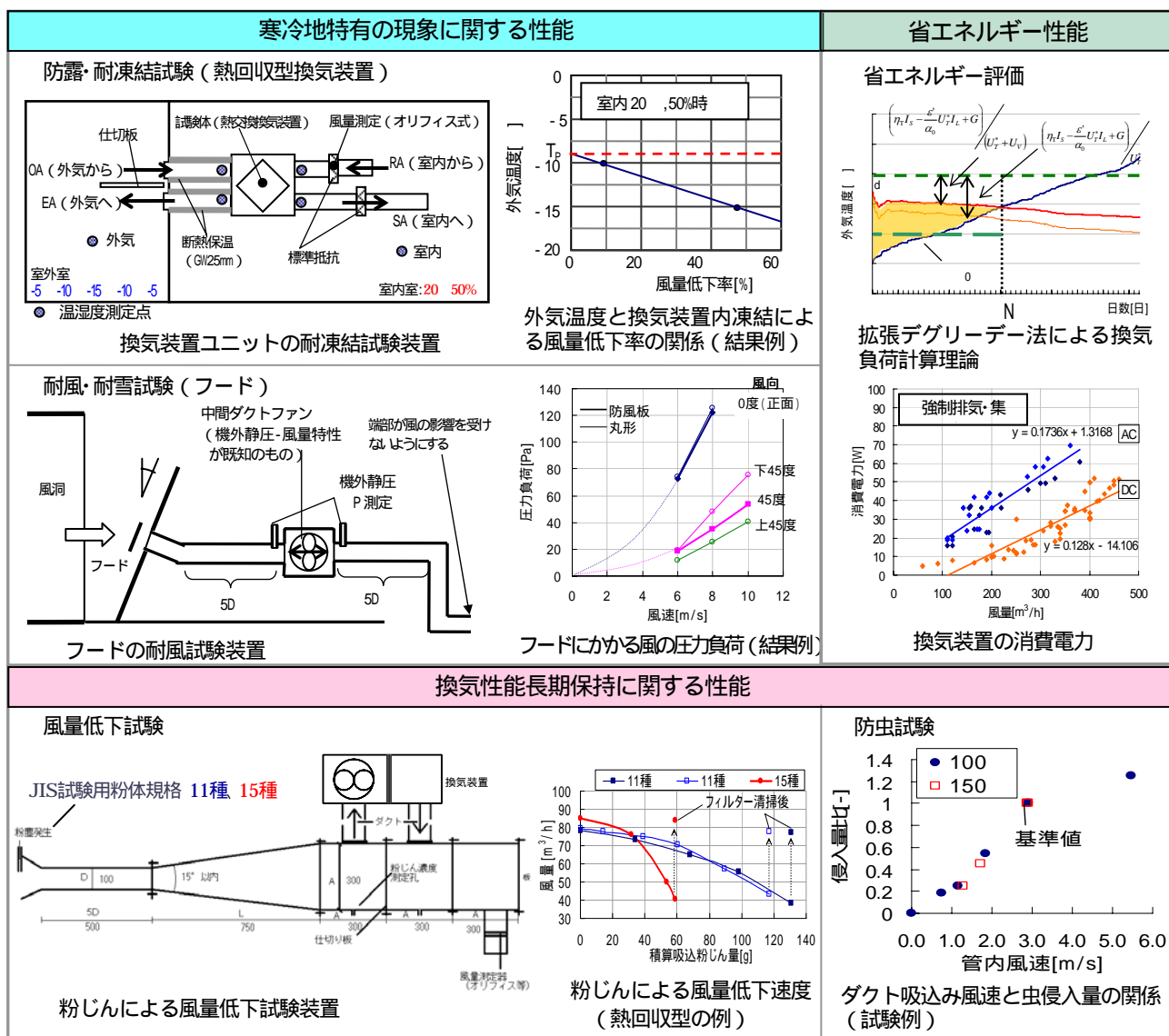
共同研究機関名 松下エコシステムズ(株)、三菱電機(株)  
 担当部科 環境科学部居住環境科、都市防災科  
 研究期間 平成17~18年度

## 研究目的

熱回収型第1種換気システムは、住宅の換気負荷削減の手段として期待されていますが、フィルター清掃等のメンテナンス不足や冬季の装置内凍結による換気機能低下など、長期的な性能保持の点で課題があります。それら性能を定量的に評価する手法を開発し、性能を向上していくこと、また、設計者等へ性能の情報を提示していくことが必要です。本研究では、性能の評価方法の提案と、その評価を反映した改良システムの提案を目的としています。

## 研究概要

まず、換気システムに要求される性能を整理しました。次に、それらのうち寒冷地特有の現象に関する性能、換気性能長期保持に関する性能、省エネルギー性能の試験評価方法5つを検討し、提案しました。また、この試験方法を用いて、これら性能に優れた熱回収型換気システム・部材の検討を行いました。



## 研究成果・活用方法

熱回収型換気システムの長期性能に関する試験評価方法を構築しました。この評価方法に基づきシステムを評価することで、長期性能保持に優れた換気システムの開発や設計者等への性能の情報提供が可能となります。